

保険・年金 フォーカス

引き続き高成長が予想されるインド 保険市場

—2022 年の生保収入保険料は前年の世界第位
から第7位に浮上—

保険研究部 上席研究員 有村 寛
(03)3512-1822 arimura@nli-research.co.jp

1—引き続き著しい成長が予想されるインド保険市場

Swiss Re Institute は今年1月、急成長を続けるインド保険市場についてのレポートを公表した¹。同レポートによれば、経済成長、中間層の拡大、技術革新、規制面のサポートを背景として、インドの保険市場は、今後5年間（2024～28年）の生損保合計した保険料総額は7.1%増となり、新興諸国平均（5.1%）、世界平均（2.4%）、（生命保険では、同6.7%、5.2%、2.5%）を大きく上回ることを予測するとともに、G20諸国の中でも最も急速に成長する、とされている。

なお、インドでは、生保の収入保険料は、収入保険料生損保合計の約4分の3を占めている。

【図表1】インドの保険市場見通し

		2023年 (10億米ドル)	2028年 (10億米ドル)	2024-2028年 年平均増加率
収入保険料（生保・損保計）	インド	141	224	7.1%
	新興諸国	1395	2126	5.1%
	アジア新興諸国（中国除く）	226	355	6.1%
	世界	7152	9118	2.4%
うち 生命保険	インド	105	163	6.7%
	新興諸国	812	1243	5.2%
	アジア新興諸国（中国除く）	160	248	6.7%
	世界	3130	4025	2.5%

（資料）Swiss Re Institute 「India's insurance market: growing fast, with ample scope to build resilience」(Jan 2024)より。

¹ Swiss re Institute 「India's insurance market :growing fast, with ample scope to build resilience」(2024年1月16日)。なお、Swiss re Institute では、昨年も同様のレポート（「India's insurance market: poised for rapid growth」2023年1月4日）を公表しており、概要について小著「急成長を遂げるインド保険市場—2032年には生保収入保険料世界第5位に—」『保険・年金フォーカス』（2023年4月18日）でも紹介している。そこでは、2023年以降10年間の生保市場の年平均成長率を9%と予測していた。

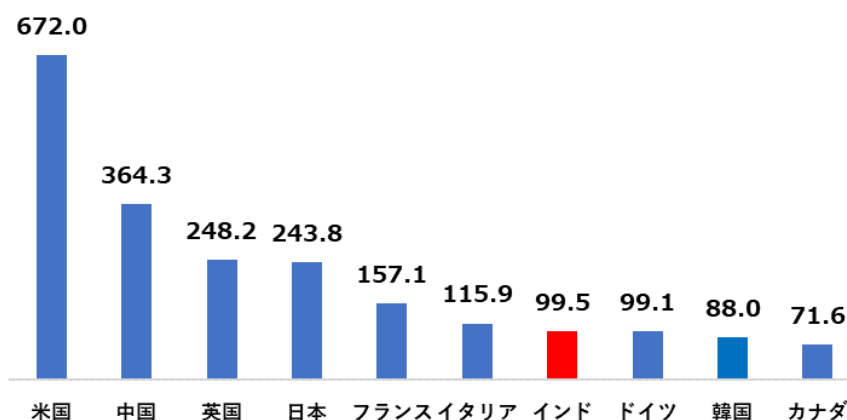
2—世界におけるインド生保市場

急成長を遂げているインド 【図表2】2022年 収入保険料（生保）世界トップ10市場実績（単位；10億ドル）

生保市場だが、世界各国と比較してみるとどうなのだろうか。

2023年に Swiss Re Institute が公表²した 2022年の世界の生保収入保険料では、インドは世界第7位となっている（図表2）。

同社による前年データによれば、2021年におけるインドは、ドイツ、韓国に続く第9位となっており³、同国の急成長ぶりを示しているといえよう。

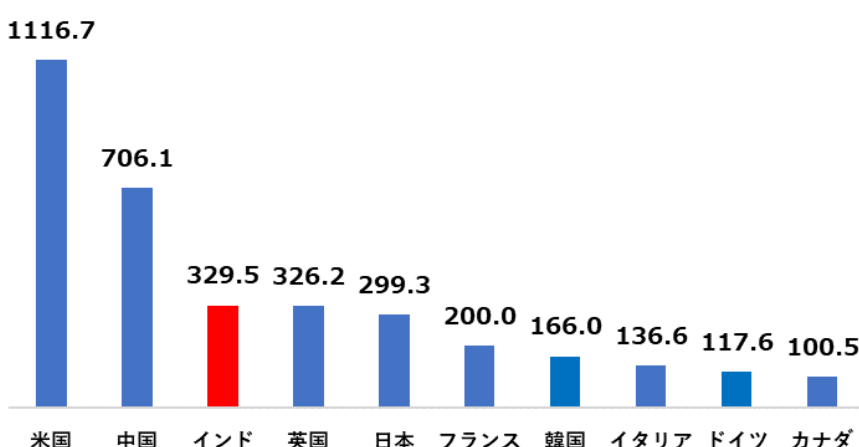


（資料）Swiss Re Institute sigma No3 2023 掲載データより。

前掲の 2024年1月に Swiss Re Institute より公表されたレ

【図表3】2033年 収入保険料（生保）世界トップ10市場予測（単位；10億ユーロ）

ポートには、世界の生保市場に占めるインドの順位についての将来予測は記載されていないが、昨年5月にアリアンツが公表した Allianz Global Insurance Report2023 Anchor in turbulent times 掲載データによれば、2033年には、米国、中国・に続き、世界第3位となることが予想されている⁴。



（資料）Allianz Global Insurance Report2023掲載データより。

2022年3月に、新長官 Shri

Debasish Panda 氏が就任して以来、インドの保険監督当局である IRDAI（Insurance Regulatory and Development Authority of India インド保険規制開発局）は、2047年までに、すべてのインド国民が適切な生命保険、医療保険、損害保険に加入し、すべての企業が適切な保険ソリューションによってサポートされる "Insurance for All" を実現することを約束するとして、それに向けた規制改革の

² Swiss re Institute sigma No3 2023 「World insurance :stirred, and not shaken」 (2023年7月10日)。

³ Swiss re Institute sigma No4 2022 「World insurance :inflation risks front and centre」 (2022年7月13日)。

⁴ Allianz Global Insurance Report2023 Anchor in turbulent times(2023年5月17日)の概要については、小著「[世界保険市場 2033年までの見通し—2033年生保収入保険料はインド世界第3位、日本は第5位に—](#)」『基礎研レポート』(2023年8月31日)でも紹介している。

検討、実施が矢継ぎ早に行われてきた⁵。デジタル化の進展も著しく、ダイナミックである⁶。著しい変容を遂げつつあるインド生保市場については、引き続き、注視するとともに、随時、報告していきたい。

⁵ 新長官就任後のインドの規制改革の動きについては、以下の一連の中村 亮一『保険・年金フォーカス』にて紹介している。

「インドの保険監督規制を巡る動向－IRDAIによる一連の改革の状況（その1）－」（2022年11月9日）

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=72907?site=nli>、

「インドの保険監督規制を巡る動向－IRDAIによる一連の改革の状況（その2）－」（2022年11月15日）

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=72997?site=nli>、

「インドの保険監督規制を巡る動向－IRDAIによる一連の改革の状況（その3）－」（2023年2月3日）

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=73796?site=nli>、

「インドの保険監督規制を巡る動向 2023－IRDAIによる規制改革等の状況（その1）－」（2023年7月20日）

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=75471?site=nli>、

「インドの保険監督規制を巡る動向 2023－IRDAIによる規制改革等の状況（その2）－」（2023年7月25日）

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=75570?site=nli>

⁶ インドにおける生保商品のオンライン販売の状況については、松岡博司「インド生保市場における生保・年金のオンライン販売の動向－デジタル化を梃子に最先端を目指す動き－」『保険・年金フォーカス』（2023年7月19日）

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=75462?site=nli>

にて紹介している。